

◎鬼北町人権を考える集い



改めて考える
拉致問題の現状

2月13日、広見体育センターで「鬼北町人権を考える集い」が開催され、北朝鮮による拉致被害者である蓮池薫さんが、「拉致問題と人権～拉致事件の真相と問題解決の道～」と題して講演しました。

蓮池さんは、被害を受けたときの状況を生々しく語りながら、「拉致問題解決にいろいろなところで声をあげてほしい」と訴えました。

◎三島小学校 食文化普及講座



作って楽しい
ふるさとの味

2月18日、三島小学校で「食文化普及講座」が開催され、三島小学校5、6年生が郷土料理を作りました。

講座では、鬼北町生活研究協議会の会員たちに野菜の切り方などを教えてもらいながら、きじ飯や豚汁など4品を調理。児童たちは、一生懸命に作ったふるさとの味に舌鼓を打っていました。

◎節安花とび踊り安産祈願



節安薬師堂で
安産を願う

2月27日、節安花とび踊り保存会の会員らが、節安薬師堂で安産祈願を行いました。

新型コロナウイルス感染防止のため、毎年奉納していた節安花とび踊りは中止となりましたが、今年も町内外から安産祈願の申込みがあり、参加者一同が手を合わせ、心を込めて祈願していました。

◎日吉小学校 森林教室



見て、触れて
製材所の仕事を学ぶ

2月15日、葛川製材所で森林教室が行われ、日吉小学校3、4年生が参加しました。

教室では、葛川製材所の職員らが機械を使って、丸太の皮をはいたり、角材にしたりする様子を見学。その後、先端に凹凸をつけた木材同士を繋ぎ合わせる大工の技も見せてもらい、児童たちは、木を取り扱う仕事の魅力を感じていました。

◎近永小学校 人権の花運動

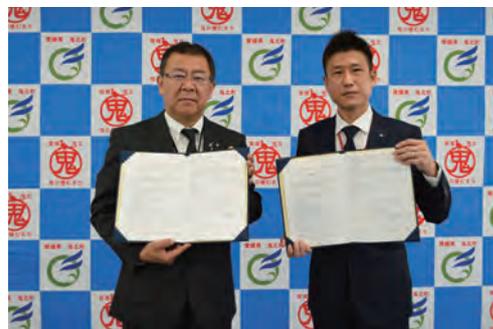


豊かな心、
思いやりの心を育む

2月22日、近永小学校4、5、6年生が近永地区の社会福祉施設や「まもるくんの家」として安全を見守ってくれている地域住民の方々に人権の花を贈りました。

贈った花は、人権擁護委員とともに児童たちが植え、学校で育てたもの。人権の花運動を通して、豊かな心や思いやりの心を育みました。

◎包括連携協定締結式



過疎地域が抱える
課題解決に向けて

3月2日、中央公民館で鬼北町と日本郵便株式会社による「包括連携協定締結式」が行われました。

協定書には、安心・安全な暮らしの実現に関することなど7つの連携事項が掲げられ、今後、協定を基にお互いに協力しながら、地域課題の解決や地域活性化に向けて取り組んでいく予定です。